

別記

第一 回 交渉 報告

昨来五日全通交渉報告会を開催し、既に依り
根々如き教養者は遂に提出之水戸一回の
交渉は開始された。本社に押しかけられた
各地の職労代表者数人内、先づ交渉委員
か中野副委員長に面会及志望園の中、左
の如き交渉が行われた。

一 伊藤、仲両君の解雇問題

会社側 社則違反だから仕方ない

代表 社則違反と楯にとわかき人、何

等の年俸を争へず、首切るとは何
ぞいであらか、今迄の問題は会社か
とせたりはしないか

会社側 返答に窮す

二 葉澤命令を解雇問題

会社側 叶田課長と云々と個人的に面談
したいと申し込んある

代表 吾々は皆命令を出すべきこと

に申し込んである、た個人の問題
ない

(註) 会社は此問題と切着してのXとYと
り志らうとして、吾々は決してこの問題
切着しては解決出来ぬことを知らぬは
らぬ

三 藤首反対の問題

会社側 藤首は反対と言ふ、だからおん

して美札

代表 それなら誓約書を出してくれ

会社側 それは何なる

代表 元来なら期限と切つて誓約書と

してくれ

会社側 それも出来ぬ

代表 元は今藤首は考へて居ないと言ふ
おん、なら藤首は考へて首切ると言ふ